FUJI xerox

ドキュセンター フォー

DocuCentre-Ⅳ C2263

フルカラーデジタル複合機

特別を、当たり前に。

いつも通りの昨日、いつも通りの今日、いつも通りの明日…。
いつも通り、“当たり前”のように過ごしている日々こそ、実はかけがえのない、
“特別”なものであることを、いま多くの人びとが気づき始めているのではないでしょうか。
気づかいや無理を強いられることがない当たり前の状態。
そのような状態でいられるように環境を整えることが、
働くうえでも大切であるように思われます。

新しいDocuCentreは、これまでひとびとが意識すらしなかった特別な価値を、
当たり前に提供できるよう、「環境」「利便性」「新しい働き方」を切り口に
先進的な機能を備えました。
決められたルールや複雑な手順、特定の場所にしばられてきた従来の仕事の仕方から
ひとびとを解放し、自由な発想で、のびのびと能力を発揮できる…
そんな“これからのワークスタイル”を支援してまいります。

環境
特段に意識しなくても
当たり前に環境に配慮できる

利便性
特別な知識がなくても
当たり前に操作できる

新しい働き方
特定の場所にしばられず
当たり前に仕事ができる

Comfort for the future
わたしに“近い”快適さ

これからの“快適さ”とは何でしょうか…？ 富士ゼロックスでは
「機器そのものが持つ優れた性能を、より身近な場所で、スムーズに活用できること」と捉えました。
そこでDocuCentre-IV C2263は、コンパクトでリーズナブルな魅力を追求。
静粛性をいっそう高めるとともに、2トレイショートモデルなど、さらに小型のラインアップを用意しました。
しかも複合機としての基本機能に加えて、受信したファクスデータを自動でEメールやFTPで転送したり、
スキャンしたデータを“クラウド”へ登録し、外出先のスマートフォンから閲覧するといった
富士ゼロックスの他の大型複合機と同等の先進的な活用が可能に。
一歩進んだ特別の要求を、当たり前に実現できる、カラー複合機の誕生です。

環境
進化した静音性能
スマート節電
スマート高速復帰

利便性
2トレイショートモデル登場
ファクスのメール送信、FTP/SMB転送

新しい働き方
Working Folder連携
スマートフォン対応

DocuCentre-Ⅳ C2263

Copy	Print	Fax	Scan
カラー 20 枚/分*1 モノクロ 20 枚/分*1	カラー 20 枚/分*1 モノクロ 20 枚/分*1	スーパー G3 対応	カラー/モノクロ 55 枚/分*2

*1 A4ヨコ。*2 当社標準原稿(A4ヨコ)、200dpi、親展ボックスまで。

DocuCentre-IV C2263	コピー	プリント	ファクス	スキャン	自動両面原稿送り装置
Pモデル	●	●	○	○	○
PFSモデル	●	●	●	●	●

●：標準装備　○：オプション

※それぞれのモデルに、4トレイ(4T)、2トレイ(2T)、2トレイショート(2TS)モデルを用意しています。
※写真はDocuCentre-IV C2263 PFS-4Tモデル。

New Product Topics

よりやさしく、より静かに、新たな節電機能も搭載。
あなたの“隣”に置いてほしいデジタルカラー複合機、DocuCentre-IV C2263

■ 小さくて静かなデジタルカラー複合機
自分のデスクのすぐ隣に置けて、しかも静か。SOHOや限られたスペースのオフィスに好適です。コンパクトでありながらA3ファクスにも活用できるカラー複合機として業務の幅を広げます。

■ 環境配慮を徹底し、さらに身近に、快適に
国際エネルギースタープログラムへの適合基準となるTEC値*は1.0kWh*を実現。CO_2削減や石油資源枯渇問題への対応としてバイオベースプラスチックを積極的に利用するなど環境配慮も徹底しています。

＊ 国際エネルギースタープログラムで定められた測定法による値。

■ 豊富なスキャン機能で情報共有を活性化
カラー・モノクロとも55枚/分の高速スキャン*1。スキャン時にデータを圧縮しDocuWorks文書やPDF、XPSを作成できるほか、色数の少ない原稿ではさらに容量を抑えられます*2。Eメールに添付し、遠隔地のオフィスともスピーディに情報共有できます。

＊1 オプション。スキャナーキットが必要。
＊2 オプション。イメージ圧縮キット、増設システムメモリー(2GB)が必要。

デスクの横にぴったり

静音設計

コンパクト A3ファクス 対応

環境

「省エネ」と「静粛性」を両立！
静音設計

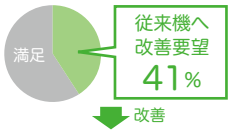
本体内の部品配置の工夫と自然対流の利用により、冷却ファン数の低減と、待機時にも回転していたファンの停止が可能に。これにより省エネ効果の向上とともに、待機時は超低騒音3.3B*、稼働時も6.4B*を実現。デスクサイドに設置しても邪魔にならない静粛性を提供します。

＊表示音響パワーレベル(LWAd)。

細部の音の改善にも配慮

■“耳障り音”を低減
富士ゼロックスでは音に関するお客様の反応を調査。待機時、稼働時の静音化に加え、初期化や両面プリント時の動作音、高周波音など、“耳障り”に感じる不快な音について、細部まで徹底的に配慮し、低減しました。

従来機の“音”に関するお客様の反応



従来機に較べ、
大幅に静音性能を向上

- ●初期化動作音の低減
- ●プリント動作時の音の低減
- ●高周波耳障り音の低減

※当社アンケート。

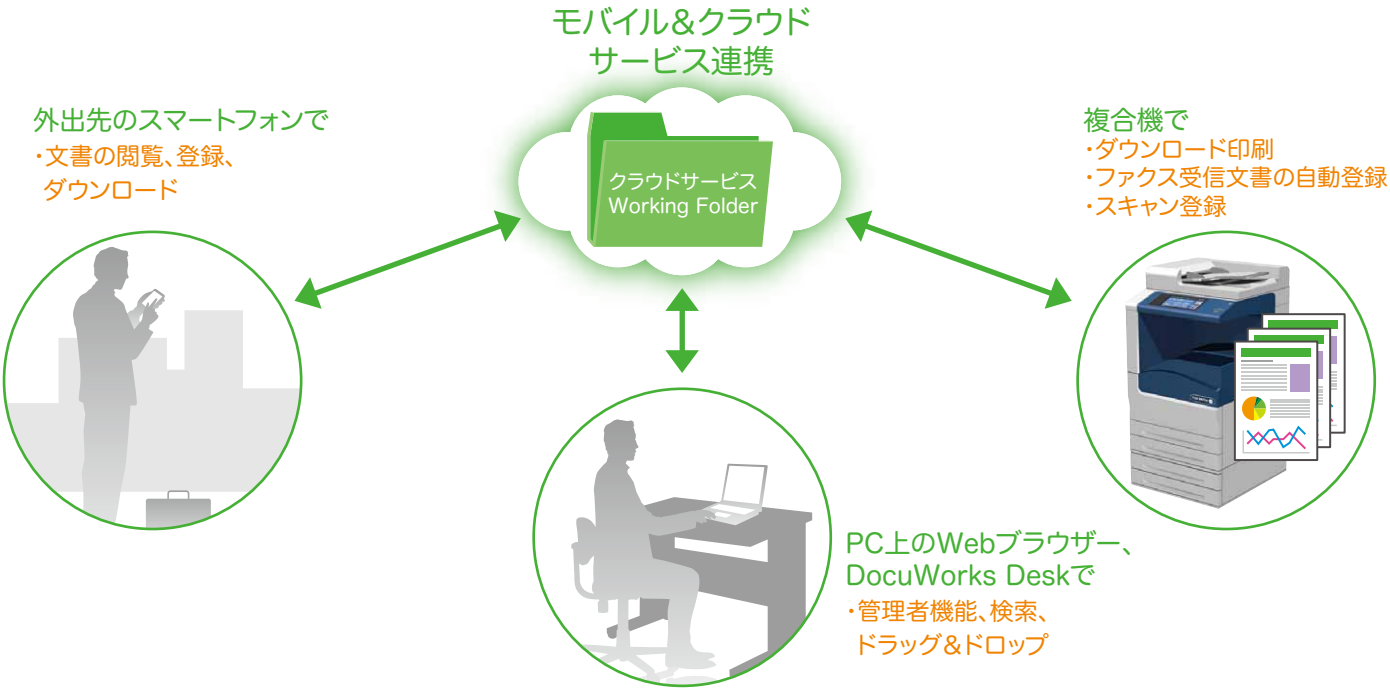
使用する部分だけ通電し静かに節電！
スマート節電

複合機を「原稿読み取り装置」「操作パネル」「出力装置」「コントローラー」の4パートに分け、使う機能に応じて使う部分だけに通電することで消費電力やCO_2排出量を低減します。また、原稿送り装置や出力装置を使わないときは動作音がしないため、業務の妨げになりません。

操作パネルが約3秒で操作可能

■操作パネルの高速復帰
従来、スリープモードからの復帰には、出力装置のウォームアップを待って操作パネルを表示していました。DocuCentre-IV C2263シリーズでは、節電ボタンを押してから約3秒で操作パネルが使えるようになります。そのため、機械の立ち上がりを待つことなく操作可能となりました。

モバイル＆Working Folderを連携させた
より快適な情報活用を提案します。



外出先のスマートフォンやタブレット端末からも文書の閲覧が可能に。自社に文書サーバーがなくても、Working Folderを利用して“特定の場所にしばられることなく”電子化や情報共有をスムーズに実現できます。

利便性

座ったままでもスムーズに作業可能！

2トレイショートモデル

ラインアップに、よりコンパクトな「2トレイショートモデル」を用意しました。デスクサイドにスッキリ設置し、椅子に座ったままでもスムーズに作業できます。一般オフィスはもちろん、銀行・役所・病院の受付業務などでも離席の機会を少なくし、業務効率を高められます。

本体の高さを抑え作業負担を軽減

■車椅子での利用もスムーズ

高さを抑えた2トレイショートモデルは、車椅子を利用されている方の業務も支援します。プリントされた用紙を取ったり、スキャンやファクスなどの操作がラクになるなど、作業負担を軽減します。

新しい働き方

複合機と直接つながるクラウドサービス！

Working Folder

富士ゼロックスのクラウドサービス「Working Folder」と連携し、複合機から直接アクセス可能。スキャン原稿やファクス受信文書を転送したり、保存文書を出力できます。クラウド上の原稿はDocuWorks Deskで操作できるほか、スマートフォンなどからも閲覧・操作できます。

※ 本機能を利用するには、Working Folderサービスの契約が必要。
※ Working Folder連携時には、カスタムサービス拡張キットが必要。

タブレット端末から複合機で出力

■Print Utility for iOS / Android™

iPhoneやiPad、Android™対応の無料のプリント専用アプリケーションを用意。無線LANアクセスポイント経由でWebページ、写真、連絡先*、撮影画像等を出力できます。

※ Print Utility for iOSは、App Storeから、PrintUtility for Android™は、Google Play™から無料でダウンロード可能。
＊ Print Utility for iOSのみ。

Scan

※ ご利用には、スキャナーキット、ほか、別途オプションが必要になる場合があります。

プッシュスキャン機能

読み取りから配信まで、用途に応じてさまざまな設定・変換が可能です。

大量原稿を高速スキャン

スキャン時、原稿サイズに加えて、カラーかモノクロか、自動判別することができます。紙文書の電子化がよりスピーディに行えます。

※ オプション。自動両面原稿送り装置が必要。

Eメールに添付して直接送信

スキャンしたデータをEメール*に添付して送信したり、認証ユーザーにスキャン文書の格納先のURLをEメールで知らせることも可能です。プレビュー画面で画像を確認しながら送信できるので、ミスやムダの発生も抑止。もちろん、PCやサーバーに直接保存も可能です。

＊ Eメール送信には別途メールサーバーなどのEメールを送信する環境が必要。

用途に応じて変換

スキャンデータは、その場でTIFF、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS* に変換可能。シングル/マルチページの選択、サムネール付加、Web表示用に適したファイル形式への変換など、用途に応じて電子化できます。

＊ XML Paper Specificationの略。

OCR 処理により全文検索も実現

スキャンデータを本体内部でOCR処理*できます。専用のOCRソフトがなくても手軽にテキスト情報を含むファイルを生成。全文検索や文書の再利用に役立ちます。

＊ オプション。サーチャブルPDFキット、増設システムメモリー(2GB)が必要。

セキュリティーパスワードを直接指定

スキャン時にパスワードセキュリティーを設定することができます。パスワードの入力がないとファイルを開けなくしたり、プリントや転記を制限することができます。

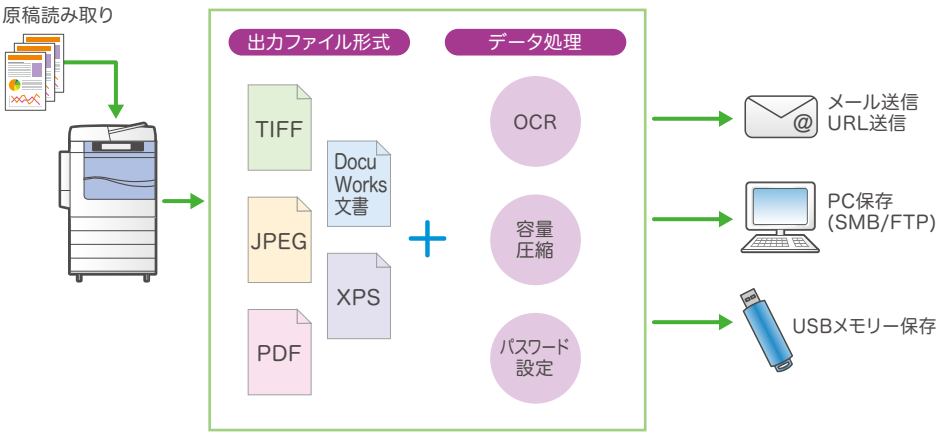
※ 暗号化されたDocuWorks文書およびPDFを開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.4.0以降またはAcrobat 5.0以降が必要。また、高圧縮DocuWorks文書を開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.5.1以降が必要。

容量圧縮により送信負荷を軽減

フルカラー文書のスキャン時にデータを圧縮し、容量の軽いファイルに変換します。また、赤入れ、印影、マーカーの追記がある文書や図面など、比較的色数の少ない原稿なら、フルカラースキャン文書のファイル容量を、白黒並みにできます。Eメールにも無理なく添付でき、他拠点への連絡が、さらに効率的になります。

※ オプション。イメージ圧縮キット、増設システムメモリー(2GB)が必要。

● 基本的なスキャン



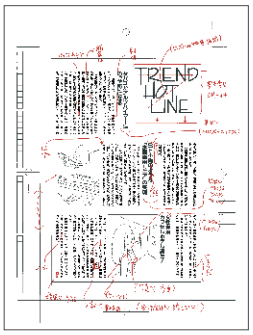
● 適用機能一覧

出力ファイル形式	データ処理						
	OCR処理	高圧縮	少数色	パスワード	シングルページ	サムネール付加	Web表示用
DocuWorks文書	○	○	○	○	○	○	—
PDF	○	○	○	○	○	—	○
XPS	—	○	—	○	○	○	—

● データ容量の比較

写真やグラフなどが混在する文書は高圧縮が適しています。

高圧縮 105KB
JPEG 圧縮 636KB



テキスト主体で色数が少ない文書は少数色スキャンでデータ容量を少なくできます。

高 圧 縮 146KB
少数色 67KB
白黒2値 70KB

※ 記載数値は A4 ヨコ、200dpi、文字画質でスキャンした場合のファイルサイズ。

ドライバーレススキャン機能

専用のスキャナードライバーがなくても、簡単に操作できます。

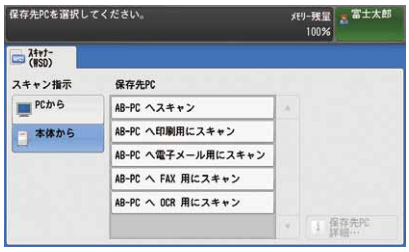
USBメモリーを使って保存・出力

操作パネル上の差し込み口にUSBメモリーを挿入すると、利用できる機能をポップアップで表示します。スキャンしたデータをUSBメモリーに直接保存したり、USBメモリーに保存した文書やデジタルカメラの撮影データを直接出力することができます。

※ オプション。USBメモリーキット、USBケーブルが必要。

WSDをサポート

Windows Vista® / Windows® 7に標準搭載されるWSDをサポートします。複合機専用のスキャナードライバーをインストールする必要がなく、親展ボックス登録、メール設定などの手間も削減。Windows PCをネットワークにつなぐだけで、簡単にスキャニングできます。



Webブラウザーから取り出し

親展ボックス内に保存したスキャン文書は、Webブラウザーから取り出すことができます。Webブラウザーに複合機のIPアドレスを入力するとCentreWare Internet Servicesが立ち上がり、スキャン文書に高圧縮や少数色圧縮、OCR処理*を施して取り出せます。

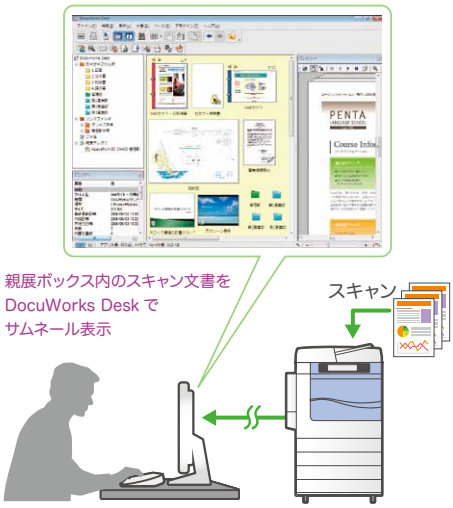
＊ オプション。サーチャブルPDFキット、増設システムメモリー(2GB)が必要。

CentreWare Internet Servicesでの表示

親展ボックスをPC上で確認＆操作

DocuWorks 7.2があれば、スキャナードライバーがなくてもネットワーク上にある複合機*1の親展ボックスをDocuWorks Deskのフォルダーツリーに表示し、格納された文書*2を取り出せます。親展ボックス内の文書はサムネール表示され、検索・取得を直感的に行えます。Windows® エクスプローラーなどへの取り出しや、DocuWorks文書への変換も容易です。

※ 別売ソフトウェア。
＊1 親展ボックスを持つApeosPort-Ⅲ/DocuCentre-Ⅲシリーズ以降の複合機。
＊2 プリント文書は対象外。



beatとの連携で企業の事業継続にも貢献します

BCPをサポート

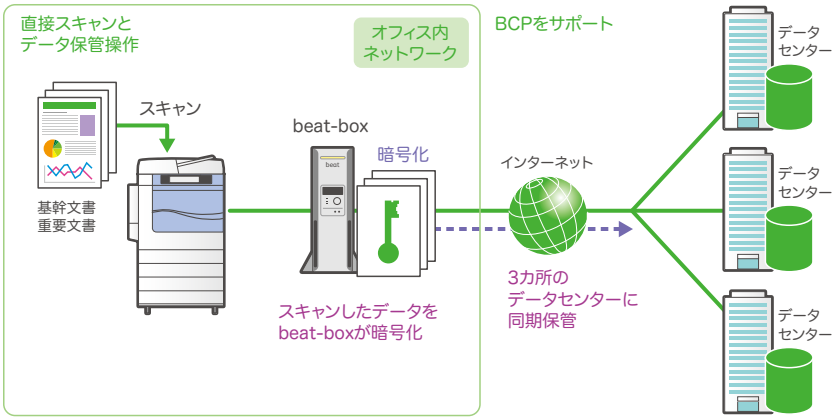
重要文書をデータセンターへ多重保管

基幹文書や重要文書を複合機でスキャンし、互いに100km以上離れた3つのデータセンターに多重保管することができます。災害や事故などの被害に遭っても、文書の喪失リスクを低く抑えます。

暗号化やアクセス権管理でセキュリティーリスクに対応

beat-boxが文書データを暗号化して保管します。さらに、アクセス権管理により、内部要因や外部要因による情報漏えいリスクを低減します。

※ 本機能を利用するには、beat/basicサービスか、beat/entryサービスの契約が必要です。接続には、カスタムサービス拡張キット、スキャナーキットが必要。



Copy

多彩なコピー機能

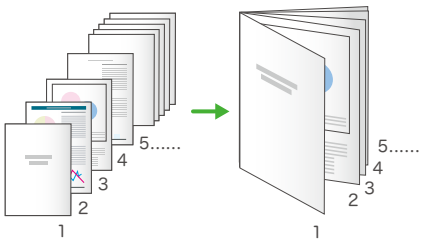
さまざまなコピー機能が利便性を高めると同時にTCO削減にも貢献します。

使いやすく

【利便性向上】

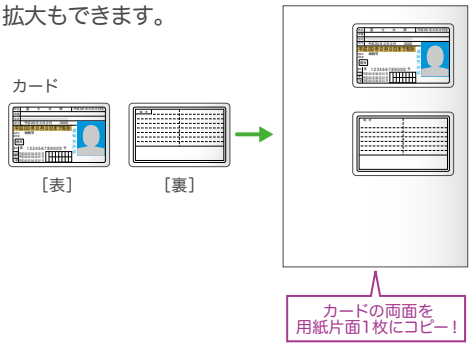
●製本

中とじできるようページ順を割り付けて出力。小冊子やカタログ作成がより手軽になります。



● ID カードコピー機能

免許証や保険証の表と裏を、用紙の片面に並べてコピー。見やすく拡大もできます。



ムダなく

【TCO削減】

●両面コピー

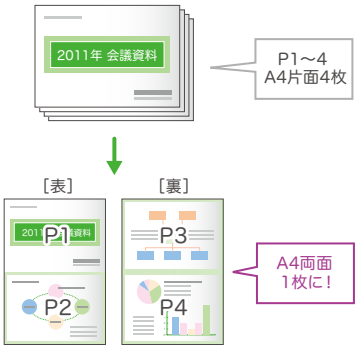
用紙の両面にコピー。用紙の使用量を1/2に減らせます。

●サンプルコピー

まず1部だけコピーし仕上がりを確認してから残りをコピー。ミスコピーの発生を抑えます。

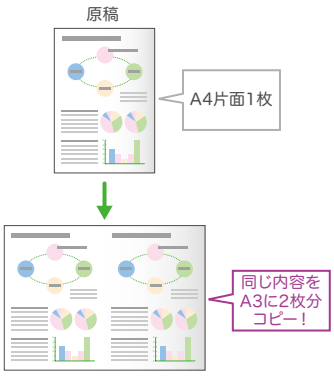
●まとめて1枚

複数の原稿を1枚にコピー。両面コピーや製本との併用もでき、用紙とトナーを節約します。



●ダブルコピー

1枚の原稿を1枚の用紙に繰り返してコピー。2面コピーして裁断すれば、チラシなどをより効率的に作成できます。



使いやすさ
アップ

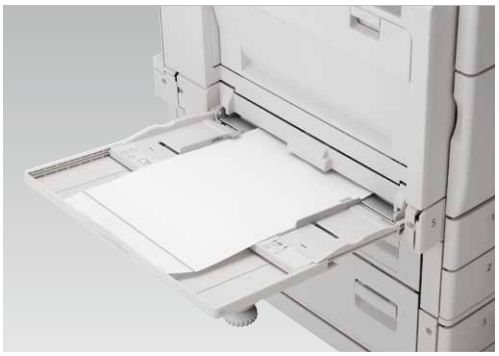
納品書や請求書発送時に便利な「封筒印刷」

出力時に「封筒のサイズ」を選ぶだけ

納品書や請求書などの発送に欠かせない封筒印刷。ただし、従来は、サイズの入力や用紙トレイ選択、画像回転など、設定が煩雑でした。今回、手差しトレイに封筒をセットし、ご利用の封筒サイズを選ぶだけで、簡単に封筒印刷が行えます。

●対応している封筒種類*：長形3号、長形4号、
角形2号、角形6号、角形20号、洋長形3号

●推奨している封筒銘柄：富士ゼロックスインターフィールド株式会社Ncolor封筒
（長形3号、角形2号、洋長形3号）



※ しわや印刷不良が発生する場合もあります。

＊ 工場出荷時の状態ではコピーで選択肢として表示される封筒は長形3号のみです。ご利用の封筒サイズに応じて、サイズを登録することができます。プリントドライバーでは全種類表示されます。

Print

高速プリント

復帰時間の短さに加え、優れたエンジン性能で、業務の迅速化に貢献します。

さまざまなページ記述言語に対応

富士ゼロックスが独自開発したART EXのほか、複数のページ記述言語に対応しています。

※ ページ記述言語によりオプションのAdobe® PostScript® 3™キット、増設システムメモリー（2GB)が必要になります。

機種共通ドライバーを提供

複数の複合機やプリンターの出力をこれ一つで対応できるMulti-model Print Driver 2を提供。複数の機種を運用している環境では出力検証にかかる工数を大幅に削減可能。また、機種を代替するたびに入れ替える必要もなく、同じドライバーを継続的に使うことができます。

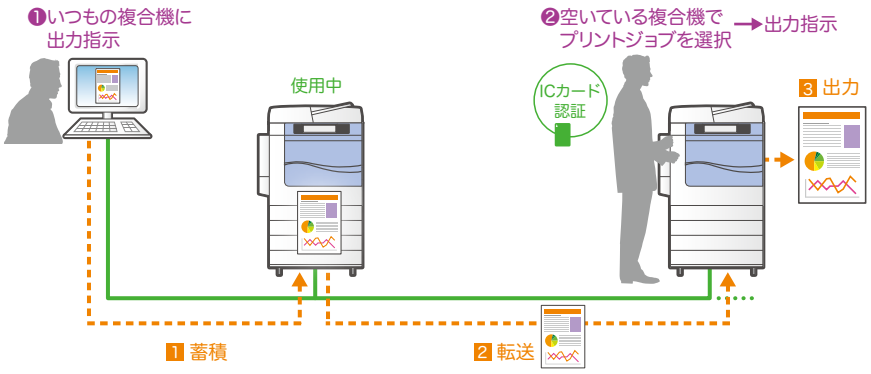
※ 対応機種は当社公式サイトをご覧ください。

出力データを送信後、認証した複合機からスムーズに出力できます

台数削減に貢献

複合機に蓄積された出力データを、認証後に出力する「プライベートプリント」。この便利な機能が、ネットワーク上の別の複合機と連携して使用可能となりました。たとえば出力先に選んだ複合機が使用中でも、他の複合機から自分のジョブを選んで出力できます。しかも専用のサーバーを立てる必要がなく、初期投資も低減。最大50台までの複合機をフロア別などにグルーピングして利用することも可能。機器の稼働効率を高めることで台数削減にも貢献し、比較的小規模なオフィスから大規模な事業所まで便利に活用できます。

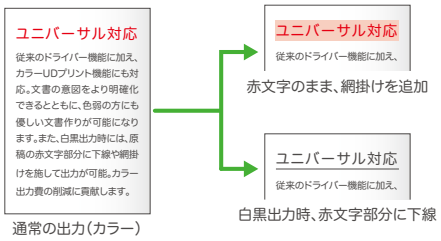
※ オプション。サーバーレスオンデマンドプリントキット、カスタムサービス拡張キットが必要。



プリンタードライバーもユニバーサル対応

文書内の赤文字部分に下線や網掛けを自動的に施すことで、内容を強調したり、色弱の方にもわかりやすい文書を作れるようになります。白黒出力時でも作成者の意図を伝えやすくなり、カラー出力費の低減にも役立ちます。

※ OSから描画指示された赤文字を処理します。グラフィックスやビットマップは処理しません。
※ ART EXドライバーのみ対応。



ドライバーを介さずスムーズに出力

● ContentsBridge Utility*1

ファイル*2をデスクトップ上のアイコンにドラッグ&ドロップするだけでプリントできます。

● CentreWare Internet Services

Webブラウザーを介してファイル*3を直接出力することもできます。

● USBから文書や画像を直接出力*4

USBメモリーに保存した文書*5やデジタルカメラの画像を直接出力できます。

*1 最新の対応OSについては、当社公式サイトをご覧ください。
*2 DocuWorks文書、PDF、XPS、TIFF、JPEG。Microsoft® Office 2007/Office2010をご利用の場合、Word、Excel®、PowerPoint®を印刷できます。
*3 DocuWorks文書、PDF、XPS、TIFF、JPEG。
*4 オプション。USBメモリーキット、USBケーブルが必要。
*5 DocuWorks文書、PDF、XPS、TIFF、JPEG(JFIF)。

エコプリント状況を見える化

プリント時のエコ度合いにより、リーフ(葉っぱ)を5段階に表示します。ドキュメントモニター*の画面上に表示されるリーフの数によって、どれくらいエコロジーを意識してプリントできたかを確認できます。

*ドキュメントモニターはパソコンにインストールしていただくソフトウェアです。本体同梱のドライバー CDキットに収録されています。

Macintoshからの出力にも対応

Mac OS Xに対応したプリンタードライバーを提供。Macintoshからオフィス文書を出力できます。

※ 画質調整などの機能制限があります。プリント機能を十分に利用する場合は、Adobe® PostScript® 3™キット、増設システムメモリー(2GB)が必要です。
※ EtherTalkを利用する場合は、Adobe® PostScript® 3™キット、増設システムメモリー(2GB)を追加してください。

ThinPrint.print®に対応

ThinClient環境でのサーバーで印刷データを圧縮し、大量印刷時においても帯域幅制御を行うことでスピーディな印刷を実現します。ThinPrint.print® で圧縮されたデータを解凍するモジュールを複合機本体に内蔵しました。

Fax

※ ご利用には、ファクスキット2ほか、別途オプションが必要になる場合があります。

優れた基本性能

機能性はもちろん、使いやすさ、わかりやすさを追求しました。

スーパー G3対応

スーパー G3に対応し、最大でG3×3ポート*まで拡張できます。送信中の受信や複数ファクス集約による省スペース化を促進します。

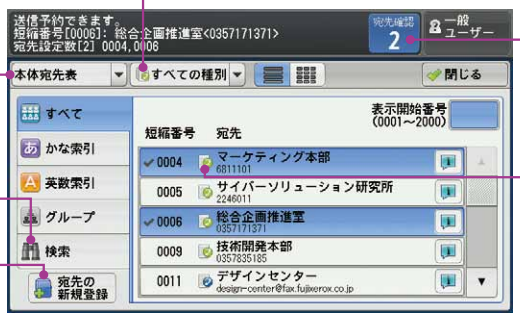
＊ オプション。ファクスポート増設キット2、G3増設ポートキット2が必要。

使いやすい宛先表

ファクスだけでなく、スキャン(Eメール送信・PC保存)もワンタッチボタンに宛先を登録できるようになりました。複合機への宛先登録数は最大で2,000件、そのうち52件をワンタッチボタンに利用可能。宛先はLDAPサーバー上のアドレス帳からも検索・取得でき、複合機への登録の手間を省けます。

「宛先表」を使いやすく

操作性を追求



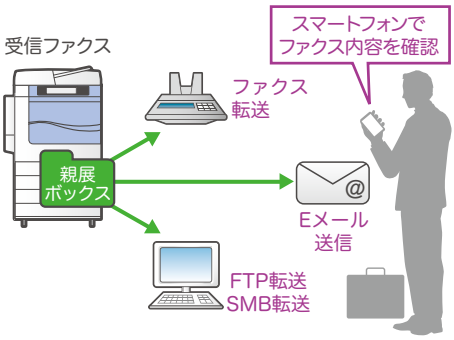
また、「かんたん検索」「詳細検索」など検索機能の充実により、目的の宛先をすぐに探し出せます。

ファクスのペーパーレス化

紙の使用を抑えながらタイムリーな情報活用を促進します。

受信 受信と同時にすぐ転送

受信したファクス文書を親展ボックスに蓄積し、サムネールで確認後、必要な文書だけ出力可能。ムダな紙出力の削減が図れます。また、親展ボックスへの受信を機に、ファクス転送やプリントのほか、Eメール送信、FTP転送、SMB転送することも可能。たとえば、受信ファクスの内容を、外出先のスマートフォンから確認するといった活用も可能になります。



送信 PCからもダイレクトに

PCから直接送信できるダイレクトファクスも可能です。ファクスするために紙で出力する手間を省き、ペーパーレスにも貢献します。

着信拒否 迷惑なダイレクトメールを排除

受けたくない相手や非通知設定のファクスの着信を拒否できます。不特定に送られるダイレクトメールによるムダな出力をなくせます。

高速通信をサポート

一般回線に比べ、通信コストを大幅に削減できます。

インターネット、イントラネットで活用可能

インターネットファクス機能により、Eメールの添付ファイルにして送受信できます。一般回線のように距離や時間に左右されず、通信費を大幅削減。また、イントラネット上でSMTPサーバーを経由しないダイレクトファクスも可能。通信結果をすぐ確認できます。

※ インターネットファクス機能では、メールサーバーなどEメール環境が別途必要。また、ご利用のEメール環境により送信ファイルサイズに制限があるなどの制約を受ける場合があります。

W-NET FAX　W-NET FAX Direct SMTP HG

IPファクス(SIP)に対応*1

IPファクス(SIP)機同士を直接結ぶ*2リアルタイム通信を実現します。フレッツ光ネクストの契約ユーザーはひかり電話対応のIPファクス通信*3が可能に。従来のファクスと同様に電話番号で相手先を指定できるSIPサーバーとの連携や、VoIPゲートウエイ*4を経由して社外のG3ファクス機と通信することも可能です。

＊1 オプション。IPファクス(SIP)キットが必要。
＊2 イントラネット内に設置された当社、および株式会社リコーのIPファクス搭載複合機のJT-T.38対応機種間でのみ動作します。
＊3 ひかり電話対応のIPファクス通信は、株式会社リコー、ブラザー工業株式会社、富士ゼロックスの機器間で動作します。
＊4 IPネットワーク環境やSIPサーバー、VoIPゲートウエイの種類によってはご利用いただけない場合があります。

3つの出力トレイでジョブごとに振り分け

コピー、プリント、ファクスの出力がそれぞれ混在しないよう、3つのトレイを指定して出力が可能。ファクス回線を複数導入している場合、回線ごとに出力先のトレイを振り分けることも可能*です。

※ オプションのインナー排出トレイ、サイドトレイ装着時。
＊ オプションのファクスポート増設キット2、G3増設ポートキット2装着時。

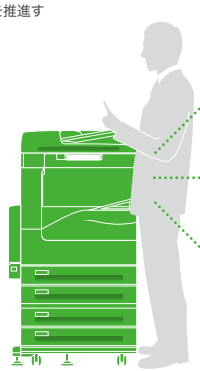
Security

ファクスの誤送信抑止

ファクスの誤送信リスクを低減する、さまざまな機能を充実させました。

ファクスの宛先間違いは、誰もが起こしうるミスである一方、取り返しのつかない重大な事態に発展しかねません。そこで、確認のために宛先を2度入力させる「宛先再入力」や、以前送信した相手先をリストから選択し送信する「手動リダイヤル」など、誤送信抑止に貢献する機能を充実させました。DocuCentre-IV C2263はビジネス用途向けファクスのセキュリティー機能のガイドライン「FASEC 1*」に適合しています。

※ オプション。ファクスキット 2 が必要。
＊ 電話回線におけるファクシミリ通信のセキュリティー機能強化を推進するために、情報通信ネットワーク産業協会により制定されました。



●宛先再入力
宛先を2度入力させることで入力ミスを回避。

●宛先確認画面を表示
送信前に確認画面を表示。間違った宛先の削除も可能。

●同報指示時の宛先確認・不要宛先を削除
任意に宛先を削除・修正し、同報送信可能。

●宛先表以外の送信禁止
あらかじめ登録された宛先以外の送信を禁止。

●ダイレクトファクス強制禁止
パソコンからのファクス送信を禁止。

●手動リダイヤル
送信すると宛先が記憶され、その後は記憶した宛先を選んで送信。テスト送信後、確実に送信可能。

隠し文字印刷コピーで不正コピー抑止

コピーすると文字が浮かび上がるような背景を合成して出力できます。不正コピーによる情報漏えいの抑止に役立ちます。

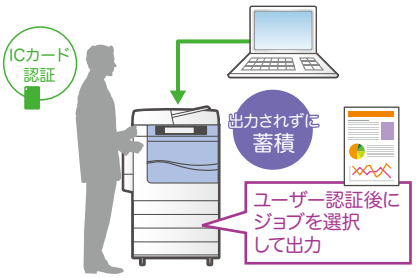
※ オプション。複製管理拡張キットが必要。

プライベートプリントがセキュアでムダのない出力を支援します

利便性を向上

プリントジョブを強制的に複合機の記憶装置に蓄積、認証後に出力します。これにより放置プリントやミスプリントを抑止。さらに出力の際、部数や両面/片面、カラーモードを白黒にするなど、印刷設定の変更も可能に。ミスやムダを抑え、TCO削減に貢献します。

※ 認証モードでの運用が必要です。



ネットワーク上での漏えい抑止

通信経路での漏えいを抑止します。

IPv6のほか各種の通信規格に対応

IPパケット単位でのセキュリティー処理を行うIPsec*1を標準装備した次世代プロトコル「IPv6*2」を利用できます。また、業界標準の通信規格であるSNMPv3やユーザー認証規格のIEEE802.1xにも対応可能です。

＊1 Security Architecture for Internet Protocol
＊2 Internet Protocol Version 6

暗号の2010年問題に対応

PCの性能や解読技術の向上により徐々に低下する暗号技術の安全性。富士ゼロックスの複合機は、新しい暗号技術への移行を予定する政府の調達条件に盛り込まれる暗号化基準をクリアすることで、この問題に対応しています。

暗号化プリント機能も装備

IPPプリントにおいて、SSLによる通信経路の暗号化が可能です。経路の暗号化で不正アクセスによる情報漏えい抑止に寄与します。

本体からの漏えい抑止

複合機に残るデータからの漏えいに対処します。

ハードディスク蓄積データも暗号化

ハードディスクに蓄積されたデータを暗号化、上書きすることによって、本体からの情報漏えいのリスクを低減します。蓄積データの一括消去により、過去にコピーやプリントした内容が外部に漏れるといった事態を回避。また、本体搬出時など、ハードディスク内のデータを第三者に解析されるリスクも低減します。

※ オプション。データセキュリティキットが必要。

ISO/IEC 15408認証された複合機

ハードディスクの蓄積データ上書き消去や暗号化をはじめ、システム全般にわたり各種セキュリティー機能を搭載。これによりセキュリティー機能の評価適性度を保証するISO/IEC 15408（コモンクライテリア）認証を取得しています。

※ ハードディスクドライブ搭載機で認証を取得したROMバージョンは、Controller ROM 1.0.12です。

Management

認証　ICカードによる認証機能を付加。セキュリティー強化と利便性向上を実現します。

認証で、さらにセキュアに、便利に

認証機能を運用することにより複合機の使用を許されていないユーザーの操作や不正なアクセスを抑止。ジョブ履歴からユーザーごとの利用実績の集計も可能です。また、複合機に本体内蔵型ICカードリーダー*を追加することでICカード認証を実現します。機器の利用制限のほか、さまざまな機能と連動。セキュリティーの強化と利便性の向上を両立します。

※ 本体内蔵型 ICカードリーダーのほか、ウィングテーブル内蔵タイプのICカードリーダー、外付けタイプのIC Card Gate 2、IC Card Gate 3も取り付け可能です。

＊ 取り付けには本体内蔵型ICカードリーダー用取り付けキットが必要。本体内蔵型ICカードリーダー取り付け時には、ワンタッチボタンはご使用いただけません。

● 利用制限・管理設定の例

		ユーザーの利用制限条件			
		コピー	プリント	スキャン	ファクス／インターネットファクス
システム担当	フルカラー	×	×	○	○
	モノクロ	○	○	○	
一般社員	フルカラー	×	×	×	×
	モノクロ	○	○		
カラー資料作成社員	フルカラー	○	○	○	○
	モノクロ	○	○		
グループA	フルカラー	○	○	○	○
	モノクロ	○	○	○	

集計　複合機単体でレポートを出力。ソフトウェアを活用すれば履歴の集計、分析も可能です。

活用状況を“見える化”

「Nアップや両面での出力」「スキャナーやダイレクトファクスの活用」「プライベートプリントやペーパーレスファクスにより出力されずに削除されたページ数」「稼働やスリープモードの累積時間」など、環境面からも複合機の活用状況を「機能別カウンターレポート」で確認できます。

サーバーレスでも集計が可能

ApeosWare Log Management Serverless Editionがあれば、サーバー環境がなくてもコピーやプリントのジョブの履歴収集や集計、分析が可能です。

運用　機器管理の手間を軽減し、効率的な運用をサポートします。

Webブラウザーを介して複合機を確認

CentreWare Internet Servicesにより、Webブラウザーを使用して、本体の確認やジョブの状態を表示させることができます。

登録設定 お客様の使用環境に合わせた仕様設定の変更や、ユーザー情報、親展ボックスなどの登録がPCから可能になります。

監査ログ 電源ON/OFF、認証ログ、ジョブログ、宛先表の登録を確認可能。認証モードと組み合わせて時間外の利用も管理できます。

設定情報の複製 複合機に設定した設定情報を複製して、別の複合機に取り込めます。

Device Setup（デバイス設定ツール）

宛先表、ユーザー情報、親展ボックスなどの設定情報をExcel®シートで作成し、PCから複数の複合機に一括して設定できます。また、複合機のジョブ履歴を収集し、使用状況の簡易的なグラフを作成することも可能です。

※ ApeosWare Management Suiteの無償ツールです。

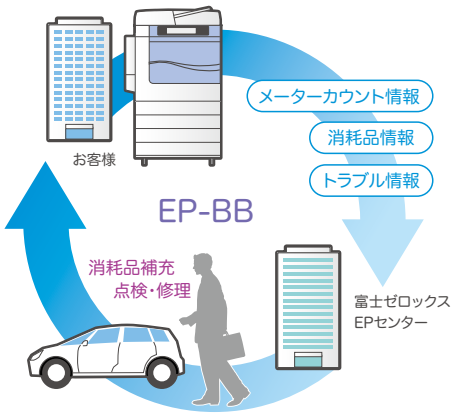
複合機の稼働状況をモニタリング 導入後の効果的活用方法や適正な配置を提案します

出力環境を“見える化”

機器の安定稼働をサポート

EP-BBは、ブロードバンドネットワークの活用により複合機導入後の管理業務を支援するサービスです。万一の故障や消耗品切れに迅速に対応するとともに、ご希望に応じて機器ごとの稼働状況をご報告。効果的な活用を支援します。

さらに、お客様の出力環境の再構築も行います。複合機だけでなく、プリンターやファクスなどの台数、使用量を調査し、出力環境を“見える化”。そのうえで、1台あたりの共有人数、使用量を意識した機器の配置や活用方法を提案します。また、適正な出力環境を維持発展させるために、継続的にモニタリングを実施し、お客様の改善活動を支援します。



※ 当サービスの開始には、お客様のお申し込みが必要です。なお、一部の地域、ご契約形態により、当サービスがご利用できない場合があります。詳しくは当社営業にお問い合わせください。

※ ブロードバンドなど、ネットワークに関する回線費用はお客様負担です。

Option / Universal

用途で選べる２つのフィニッシャー（オプション）

ホチキス止め、パンチ、中とじ製本、二つ折りなどの後処理ができます。

フィニッシャー A1

胴内に収まるインナータイプ。センターで出力される用紙をホチキス止めします。

①フィニッシャーB１ ②フィニッシャーB１中とじユニット

省スペース設計。ホチキス止めの他オプションでパンチ、中とじ／折り目づけが可能です。

		フィニッシャーA1	フィニッシャーB1
ホチキス止め（50枚まで）		○*1	○
パンチ	2穴	—	○*2
	4穴		○*2
中とじ（15枚まで）		—	○*3
二つ折り		—	○*3
トレイ容量*4	排出トレイ	—	—
	フィニッシャートレイ	500枚	2,000枚

*1 A4サイズ。B4以上では30枚まで。ホチキス止めは1カ所（手前/斜め打ち）のみとなります。
*2 2/4穴パンチユニットが必要。
*3 中とじユニットが必要。フィニッシャーB1では中とじ、二つ折り時は折らずに折り目をつけます。
*4 当社P紙。A4サイズ。
※ 2トレイショートモデルにフィニッシャーB1は取り付けできません。

ユニバーサルデザイン

認証から用紙補給まで、不便を感じることなく行えるよう、数多くの工夫と配慮が施されています

1 認証する

本体内蔵型ICカードリーダー*

カードをかざすだけで認証できます。

※取り付けには本体本体内蔵型ICカードリーダー用取り付けキットが必要。

2 原稿をセットする

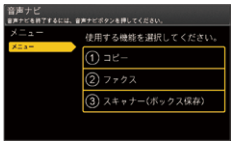
アシストハンドル*

座ったままで簡単にカバーを閉じることが可能です。

ウイングテーブル*

身近な作業台として利用できます。

3 機能を選ぶ



音声ナビ*

スピーカーから流れる音声により、基本的なコピーやファクス、スキャナー（ボックス保存）の操作が簡単に行えます。

※取り付けにはウィングテーブル、カスタムサービス拡張キットが必要です。

5mm 以上の大きな文字

「らくらくコピー」、「らくらくファクス画面」では見やすく大きな文字を使用しています。

2トレイショートモデル

2段トレイで本体の高さを低くしました。車いすに座ったままで操作できます。

※ 写真はDocuCentre-IV C2263 PFS-2TSモデル。

4 出力／送信する

見やすい用紙排出

排出部を広く、濃い配色にして、出力紙があることをわかりやすくしました。

お知らせライト II*

コピー・プリントの完了やエラー、ファクスの受信などを、ライトの色と点滅、または音で知らせます。

音でお知らせ

ファクスの送信結果を報知音で確認できます。

LED

主電源、データ、エラーなどの状態を離れた位置からでも確認できます。

5 用紙を補給する

スムーズな用紙補給

取っ手を持つだけで、軽く引き出せます。

＊ オプション。

カラーユニバーサルデザインを取得

NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）による「カラーユニバーサルデザイン認証」を取得。4タイプの色覚（P型：強／弱、D型：強／弱）の被験者検証の結果、色覚の個人差に左右されることなく、多くの人に使いやすく配慮された商品であることが認定されました。

CUD COLOR UNIVERSAL DESIGN

DocuCentre-IV C2263 の主な仕様

基本機能／コピー機能

項目		内容
形式		コンソールタイプ
メモリー容量*1		1GB(最大2GB)
ハードディスク容量*2		160GB (使用領域:100GB)
カラー対応		フルカラー
読み取り解像度		600×600dpi
書き込み解像度		600×600dpi
階調/表現色		各色256階調(1,670万色)
ウォームアップ・タイム*3		31秒以下(室温20℃)、主電源が入っている場合は23秒以下(室温20℃)
原稿サイズ		シート・ブック共に最大297×432mm(A3、11×17″)
用紙サイズ	最大	A3、11×17″
	最小	A5[手差しトレイでは郵便はがき(日本郵便製)、封筒:長形4号(90×205mm)]
	画像欠け幅	先端4mm、後端2mm、左／右2mm
用紙坪量*4	トレイ	60〜256g/㎡
	手差トレイ	60〜216g/㎡
ファーストコピー・タイム		モノクロ: 6.5秒(A4ヨコ/モノクロ優先モード時) カラー: 8.1秒(A4ヨコ/カラー優先モード時)
複写倍率	等倍	1:1±0.7%
	固定倍率	50%、70%、81%、86%、115%、122%、141%、200%
	任意倍率	25〜400%(1%きざみ)
連続複写速度*5	A4ヨコ/B5ヨコ	モノクロ:20枚/分、 カラー:20枚/分
	A4	モノクロ:16枚/分、カラー:16枚/分
	B5	モノクロ:11枚/分、カラー:11枚/分
	B4	モノクロ:13枚/分、カラー:13枚/分
	A3	モノクロ:11枚/分、カラー:11枚/分
給紙方式/給紙容量*6	標準	4T: 560枚×4トレイ+手差しトレイ50枚 2T/2TS: 560枚×2トレイ+手差しトレイ50枚
	最大給紙量	4T: 2,290枚 2T/2TS: 1,170枚
連続複写枚数*7		999枚
出力トレイ容量*6*8		400枚(A4ヨコ)、200枚(A3)
電源		AC100V±10%、15A、50/60Hz共用
最大消費電力		P-4T/2T/2TSモデル: 1.5kW以下 スリープモード時: 1.4W以下、低電力モード時:81W以下*9、レディー時:110W以下 PFS-4T/2T/2TSモデル: 1.5kW以下 スリープモード時: 1.6W以下、低電力モード時:81 W以下*9、レディー時:110W以下
エネルギー消費効率*10		PFSモデル:58kWh/年、区分:複合機a Pモデル:55kWh/年、区分:複合機a
大きさ		P-4T/2Tモデル: 幅585×奥行640×高さ1,046mm P-2TSモデル: 幅585×奥行640×高さ874mm PFS-4T/2Tモデル: 幅585×奥行640×高さ1,132mm(自動両面原稿送り装置付き) PFS-2TSモデル: 幅585×奥行640×高さ960mm(自動両面原稿送り装置付き)
質量*11		P-4T-Sモデル: 109kg P-2T-Sモデル : 101kg P-2TS-Sモデル:97kg PFS-4T-Sモデル:115kg(ファクス、自動両面原稿送り装置付き) PFS-2T-Sモデル:107kg(ファクス、自動両面原稿送り装置付き) PFS-2TS-Sモデル:103kg(ファクス、自動両面原稿送り装置付き)
機械占有寸法		P-4T/2T/2TSモデル: 幅919×奥行640mm(手差しトレイを最大に伸ばした時) PFS-4T/2T/2TSモデル: 幅964×奥行640mm(手差しトレイを最大に伸ばし、自動両面原稿送り装置の原稿受けストッパーを開いた時)

*1:ご利用になる機能によっては、オプションのメモリーが必要になる場合があります。詳細は価格表をご確認ください。2GBにするためには1GBのメモリーを外し、2GBを装着する必要があります。 *2:表記されたハードディスク容量の全てをお客様が利用できるわけではありません。 *3:画質調整のため、記載時間よりも長くかかる場合があります。 *4:当社推奨用紙をお奨めします。使用条件によっては正しく印刷できない場合があります。 *5:画質調整のため速度が低下することがあります。 *6:当社P紙。 *7:画質安定化処理のため、機械の動作を一時的に中断することがあります。
*8:オプションのインナー排出トレイ装着時のトレイ容量はセンタートレイが250枚(A4ヨコ)、インナー排出トレイが250枚(A4ヨコ)になります。 *9:工場出荷時に低電力モードは設定されていません。 *10:省エネ法(平成25年3月1日付)で定められた複写機・複合機別の測定方法による数値。 *11:トナーカートリッジを除く。

自動両面原稿送り装置(オプション)

項目	内容
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
原稿サイズ/用紙坪量	最大:A3、11×17″、最小:A5*1 38〜128g/㎡(両面時:50〜128g/㎡)
原稿積載枚数*2	110枚
原稿交換速度(A4ヨコ片面)	モノクロ: 20枚/分、カラー: 20枚/分
大きさ/質量	幅540×奥行492×高さ125mm、8kg

*1:非定形サイズの場合は、125×85mm。 *2:当社P紙。

両面出力ユニット

項目	内容
自動両面可能用紙サイズ	基本機能/コピー機能に準ずる
用紙坪量	60〜169g/㎡

サイドトレイ(オプション)

項目	内容
用紙サイズ/用紙坪量	基本機能/コピー機能に準ずる
トレイ容量*1	100枚
大きさ/質量	幅353×奥行469×高さ198mm、1kg
本体接続時の占有寸法*2	幅964×奥行640mm

*1:当社P紙。 *2:本体+サイドトレイ、手差しトレイを最大に伸ばし、自動両面原稿送り装置の原稿受けストッパーを開いた時。

プリント機能

項目		内容
形式		内蔵型
連続プリント速度*1		基本機能／コピー機能に準ずる
書き込み解像度	出力解像度	600×600dpi
	データ処理解像度	標準:300×300dpi、高画質:600×600dpi
ページ記述言語	標準	ART EX
	オプション	Adobe® PostScript® 3™
対応プロトコル	Ethernet(標準)	TCP/IP(lpd、IPP、Port9100、SMB、WSD、Novell®NetWare® 、BMLinkS®、ThinPrint®) 、Novell®NetWare®(IPX/SPX)、NetBEUI(SMB)、EtherTalk*2
対応OS*3	標準	【ART EXドライバー】Windows® 2000 日本語版・英語版、 Windows® XP (32ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (32ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows® 8 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 R2 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 8 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2012 (64ビット) 日本語版・英語版 【Mac OS Xドライバー】Mac OS X 10.5/10.6/10.7/OS X 10.8 (日本語環境・英語環境)
	オプション	[Adobe® PostScript® 3™ドライバー] Windows® 2000 日本語版・英語版、 Windows® XP (32ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (32ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows® 8 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 R2 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 8 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2012 (64ビット) 日本語版・英語版 Mac OS 9.2.2 (日本語環境・英語環境)、Mac OS X 10.3.9/10.4.0/10.4.1/10.4.2/10.4.3/10.4.4/10.4.5/10.4.6/10.4.8/10.4.9/10.4.10/10.4.11/10.5/10.6/10.7/OS X 10.8 (日本語環境・英語環境)
内蔵フォント	標準	アウトラインフォント(平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5、欧文19書体)、 ストロークフォント(日本語書体、欧文書体:HP-GL用)
	オプション	[Adobe® PostScript® 3™キット] 平成2書体版:日本語2書体(平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5)、欧文136書体 モリサワ2書体版:日本語2書体(リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™)、欧文136書体 [エミュレーションキット] 欧文82書体、シンボル37セット
エミュレーション	標準	ART IV、ESC/P(VP-1000)、BMLinkS® 、PDF、XPS、DocuWorks、TIFF、JPEG
	オプション	[エミュレーションキットまたはAdobe® PostScript® 3™キット] PC-PR201H、HP-GL(HP7586B)、HP-GL2/RTL(HP Design Jet750C Plus)、PCL5/PCL6
インターフェイス	標準	Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T、USB2.0

*1:画質調整のため速度が低下することがあります。また、ドキュメントによっては、速度が低下する場合があります。 *2:オプションのAdobe® PostScript® 3™キットが必要。Mac OS 9.2.2、Mac OS X 10.3.9〜10.4.6/10.4.8〜10.4.11/10.5の各日本語版に対応。Mac OS X10.6以降はサポートしていません。 *3:最新の対応OSについては当社公式サイトをご覧ください。
※ WSDは、Web Services on Devicesの略称です。※ XPSは、XML Paper Specificationの略称です。※ Linux®OSについては、PDFダイレクトプリントを用いたオプションとして、当社ダウンロードページからのみ、無保証のソフトウェアとして日本語版を提供します。

スキャン機能(オプション)

項目		内容
形式		カラースキャナー
原稿サイズ		基本機能／コピー機能に準ずる
読み取り解像度		600×600dpi、400×400dpi、300×300dpi、200×200dpi
原稿読み取り速度*1		モノクロ:55枚/分、カラー:55枚/分 [当社標準原稿(A4ヨコ)、200dpi、親展ボックスまで]
インターフェイス	標準	Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T
ボックス保存	対応プロトコル	TCP/IP(WebDAV、HTTP)
	出力フォーマット	モノクロ2値: TIFF、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2 グレースケール: TIFF、JPEG*3、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2 フルカラー: TIFF、JPEG、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2、高圧縮DocuWorks文書*2*4、高圧縮PDF*2*4、高圧縮XPS*2*4
	ドライバー	TWAINインターフェイス対応
	ドライバー対応OS*5	Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows Vista® (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows® 7 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 8 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows® XP Professional (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Vista® (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows® 7 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 R2 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows® 8 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2012 (64ビット) 日本語版・英語版
PC保存	対応プロトコル	TCP/IP(SMB、FTP)
	対応OS	Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows Vista® (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows® 7 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (64ビット) 日本語版・英語版、Windows Server® 2008 R2 (64ビット) 日本語版・英語版 Mac OS X 10.2/10.3.8/10.3.9/10.4.2/10.4.4/10.4.8/10.4.9/10.4.10/10.5/10.6 (日本語環境・英語環境)、Novell®NetWare® 5.11J/5.12J*6
	出力フォーマット	モノクロ2値: TIFF、DocuWorks文書、PDF、XPS グレースケール/フルカラー: TIFF、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS、高圧縮DocuWorks文書*4、高圧縮PDF*4、高圧縮XPS*4
メール送信	対応プロトコル	TCP/IP(SMTP)
	出力フォーマット	モノクロ2値: TIFF、DocuWorks文書、PDF、XPS グレースケール/フルカラー: TIFF、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS、高圧縮DocuWorks文書*4、高圧縮PDF*4、高圧縮XPS*4

*1:原稿によって読み取り速度は異なります。 *2:CentreWare InternetServices取り出し時。 *3:ネットワークスキャナーユーティリティ 3使用時。 *4:オプションのイメージ圧縮キット装着時。 *5:最新の対応OSについては当社公式サイトをご覧ください。 *6:対応プロトコルはFTPのみです。 ※ XPSは、XML Paper Specificationの略称です。

ファクス機能(オプション)

項目		内容
送信原稿サイズ		最大:A3、11 x 17″、長尺原稿可(最長600mm)
記録紙サイズ		最大:A3、11 x 17″、最小:A5
電送時間		2秒台*1
通信モード		ITU-T G3
走査線密度	標準	8 x 3.85本/mm、200 x 100dpi
	高画質	8 x 7.7本/mm、200 x 200dpi
	超高画質(400dpi)	16 x 15.4本/mm、400 x 400dpi
	超高画質(600dpi)	600 x 600dpi
符号化方式		MH、MR、MMR、JBIG
通信速度		G3:33.6/31.2/28.8/26.4/24.0/21.6/19.2/16.8/14.4/12.0/9.6/7.2/4.8/2.4kbps
適用回線		加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網(PSTN)、最大3ポート*2(G3-3ポート)

*1:A4判700字程度の原稿を標準画質(8 x 3.85本/mm)、高速モード(28.8kbps以上:JBIG)送信時。画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状況により異なります。 *2:接続可能な回線数は最大3回線。ポートとは通信可能なチャネル数。

ダイレクトファクス機能(オプション)

項目	内容
送信原稿サイズ	A3、B4、A4
送信画質	ファクス機能の走査線密度に準ずる
通信速度	ファクス機能に準ずる
適用回線	ファクス機能に準ずる
対応OS*	【ART EXドライバー】 Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (32ビット) 日本語版・英語版、Windows® 8 (32ビット) 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Vista® (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 7 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2008 R2 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows® 8 (64ビット) 日本語版・英語版、 Windows Server® 2012 (64ビット) 日本語版・英語版、 【Mac OS Xドライバー】 Mac OS X 10.5/10.6/10.7/OS X 10.8 (日本語環境・英語環境)

*:最新の対応OSについては当社公式サイトをご覧ください。

インターネットファクス機能(オプション)

項目		内容
送信原稿サイズ		A3、B4、A4
走査線密度		ファクス機能に準ずる
出力フォーマット		フォーマット:TIFF-FX、圧縮方式:MH、MMR、JBIG
プロファイル		TIFF-S、TIFF-F、TIFF-J
対応プロトコル		送信SMTP、受信SMTP、POP3
インターフェイス	標準	Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T

IPファクス(SIP)機能(オプション)

項目		内容
送信原稿サイズ		ファクス機能に準ずる
走査線密度		ファクス機能に準ずる
対応プロトコル		SIP、JT-T.38
符号化方式		ファクス機能に準ずる
インターフェイス	標準	Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T

フィニッシャー A1(オプション)

項目		内容
トレイ形式		ソート(オフセット可)/スタック(オフセット可)
用紙サイズ/用紙坪量		最大:A3、11 x 17″、最小:郵便はがき(日本郵便製)、60〜220g/㎡
トレイ容量*1	フィニッシャートレイ	[ステープル無しの場合] A4:500枚、B4:250枚、A3以上:200枚、ミックススタック*2:250枚 [ステープルした場合] 30部
ステープル	最大ステープル枚数	A4:50枚(90g/㎡ 以下)、B4以上:30枚(90g/㎡以下)
	ステープル用紙サイズ	最大:A3、11 x 17″、最小:B5ヨコ
	ステープル位置	1カ所(手前/斜め打ち)
大きさ/質量		幅559 x 奥行448 x 高さ246mm、12kg
本体接続時の占有寸法*3		幅1,039 x 奥行640mm

*1:当社P紙。 *2:小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *3:本体+フィニッシャー A1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

フィニッシャー B1(オプション)

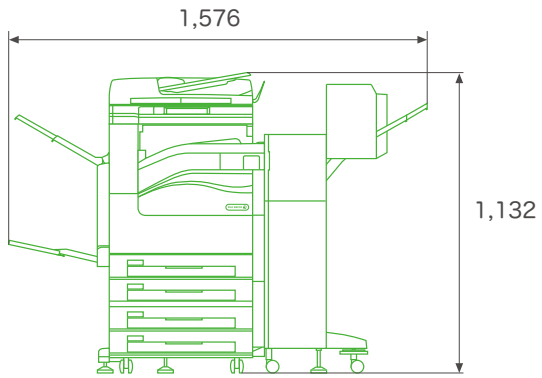
項目		内容
トレイ形式		ソート(オフセット可)/スタック(オフセット可)
用紙サイズ*1/用紙坪量		最大:A3、11 x 17″、最小:B5ヨコ、60〜220g/㎡
トレイ容量*2		[ステープル無しの場合] A4:2,000枚、B4以上:1,000枚、ミックススタック*3:300枚 [ステープルした場合] A4:100部または1,000枚、B4以上:75部または750枚 [中とじ/折り目をつけた場合]*4 50部または600枚 [折り目をつけた場合]*4 500枚
ステープル	最大ステープル枚数	50枚(90g/㎡ 以下)
	ステープル用紙サイズ	最大:A3、11 x 17″、最小:B5ヨコ
	ステープル位置	1カ所(手前/斜め打ち、奥/ストレート)、2カ所(並行打ち)
パンチ*5	パンチ数	2穴/4穴または2穴/3穴(US規格)
	パンチ用紙サイズ	A3、11 x 17″、B4、A4、A4ヨコ、レター、レターヨコ、B5ヨコ
	用紙坪量	60〜200g/㎡
中とじ/折り目*4	最大枚数	中とじ:15枚、折り目:5枚
	用紙サイズ	最大:A3、11 x 17″、最小:A4、レター
	用紙坪量	中とじ:64〜80g/㎡、折り目:64〜105g/㎡
大きさ*6/質量		幅657 x 奥行552 x 高さ1,017mm、28kg 中とじユニット装着時: 幅657 x 奥行597 x 高さ1,087mm、37kg
本体接続時の占有寸法*7		幅1,576 x 奥行640mm 中とじユニット装着時: 幅1,576 x 奥行651mm

*1:B5より小さいサイズはセンター部に排出されます。 *2:当社P紙。 *3:小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *4: 中とじ/折り目機能はオプションのフィニッシャー B1中とじユニットが必要です。中とじ/折り目を指定した出力の後は、トレイより用紙を取り除かないと、次のジョブは出力されない場合があります。また、小さいサイズの上に中とじ/折り目を指定した出力の場合も、トレイより用紙を取り除かないと排出されない場合があります。 *5:パンチ機能はオプションのフィニッシャー B1パンチユニット2/4穴またはフィニッシャー B1パンチユニット2/3穴(US規格)が必要です。 *6: 本体内に収まる接続部は除く。 *7:本体+フィニッシャー B1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。
※ 2トレイショートモデルにフィニッシャー B1は取り付けできません。

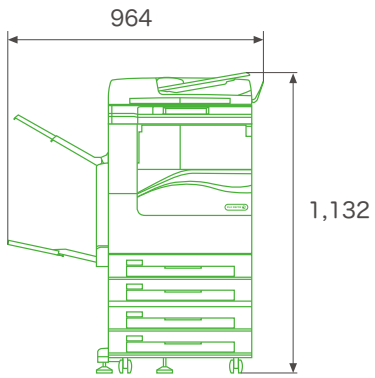
※ 万一本体の記憶媒体(ハードディスク)に不具合が生じた場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※ 補修用性能部品の最低保有期間は機械本体製造中止後7年間です。

■ 寸法図(正面)

(単位:mm)



※ PFSモデル++サイドトレイ+フィニッシャーB1+中とじユニット装着時。



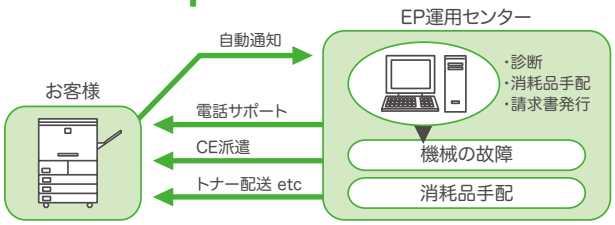
※PFSモデル+サイドトレイ装着時。

Electronic Partnership

お客様の機械の状態や利用状況を見守る「EP*システム」で安心運用

*エレクトロニック・パートナーシップ（オプション）

「EPシステム」は、お客様の複合機と当社EP運用センターをネットワーク接続し日常の管理をサポートする各種リモートサービスを提供します。



トラブル時の迅速な対応
複合機が、点検、修理の必要性をEP運用センターに自動通知。電話による修理要請の手間を軽減します。

メーターカウントの自動検針
複合機の最新メーター値をEP運用センターに自動通知。メーターカウントの連絡が不要で効率的です。

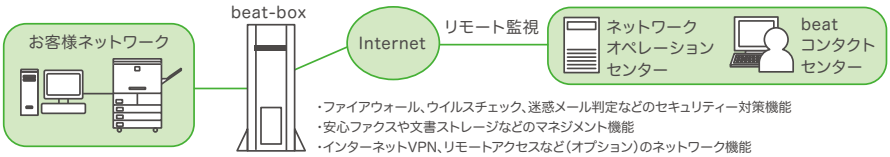
消耗品の自動配送
複合機のトナー交換情報を EP 運用センターに自動通知。発注の手間、在庫管理の手間を省きます。

EPシステムご利用の際には、お申し込みが必要です。また、このサービスは地域によってご提供できない場合がございます。お申し込み、詳細につきましては、当社担当営業へご確認ください。

beat

ネットワークセキュリティーをトータルサポート　セキュアネットワーク　アウトソーシングサービス

beatはセキュアなネットワーク環境と業務の効率化を支援するサービスをアウトソーシングで実現。
お客様の本来業務への集中を促しながら、安全なネットワークを存分に活用したビジネス展開を可能にします。
beatサービスの詳細はwww.net-beat.com へアクセス



Secure
情報漏えいやウイルス感染などのリスクを抑止するセキュアなネットワーク環境を提供

Easy
リモート監視とコンタクトセンターの連携でネットワークの運用負荷を低減

Convenient
業務環境の変化に応じてネットワークの拡張や業務効率化を支援

◎DocuCentre-IV C2263 は、環境負荷の低減に役立つ物品・役務の推進・普及を目指して施行された「グリーン購入法」のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。
◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。
◎当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
◎DocuCentre-IV C2263 はエコマーク認定商品です〈商品類型 NO.117（複写機）、認定番号　第11117020号〉。

※記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なってみえる場合がありますので、あらかじめご了承ください。●Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●Mac OSは、Apple Inc.の商標です。●Adobe PostScript3およびPostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社の各国での商標、または登録商標です。●HP-GLは、米国Hewlett-Packard社の登録商標です。●Google Play、Google Playロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。
●一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

〈複製禁止事項〉　法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。
●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき（日本郵便製）など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図面、写真など）は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。

〈安全にお使いいただくために〉
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社
〒107-0052　東京都港区赤坂9-7-3
Tel 03-6271-5111
http://www.fujixerox.co.jp/

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは
お客様相談センター　0120-27-4100

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

XEROX、およびそのロゴと"コネクティング・シンボル"のマークは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2014年7月現在のものです。　DGE-1209　1112-8P